

しんしろししょうぼうしょ 新城市消防署

Q & A

しょうぼうしょ 【消防署について】

Q, しょうぼうしょ せつび
消防署にはどんな設備がありますか。

A, おお とくちょう おくじょう ちじょう しょうぼうしょ ぼしょ しゅつどう
大きな特徴として、屋上と地上にヘリポートがあります。また消防署のどの場所においても出動
ができるように、しれい なが ほかに せつび
指令が流れるスピーカーがついています。他にもたくさんの設備がありますので、
けんがく き さい み
見学に来た際は、ぜひ見てください。

Q, しんしろし しょうぼうしょ
新城市には消防署がいくつありますか。

A, まず新城市消防本部は、新城市・設楽町・東栄町・豊根村を管轄しています。

しんしろし ない しんしろし しょうぼう ぼうさい しょうぼうしょ ほんしょ ほうらいしゅつちやうじよ つくでしゅつちやうじよ
新城市内には、新城市消防防災センター（消防署 本署）、鳳来出張所、作手出張所があり
ます。その他にも しょうぼう かんない きたしたらくんない したら ぶんしょ どうえいぶんしょ とよねしゅつちやうじよ つぐ ぶんけんじよ
新城消防管内には、北設楽郡内に設楽分署、東栄分署、豊根出張所、津具分遣所、
とみやまちやうざいしょ
富山駐在所があります。

Q, しょうぼうしょ にち す
消防署ではどんな1日を過ごしていますか。

A, かくしゅさいがい かさい きゅうじよ きゅうきゅう しゅつどう しょうぼうしょ ぎやうじなど かくしゅ
各種災害（火災、救助、救急）に出動することはもちろんですが、出動や行事等がなければ各種
さいがい そな くんれん やかん じむしごと こうたい かみん
災害に備えて訓練をしています。夜間は事務仕事や交代で仮眠をとります。

Q, しょうぼうしょ はたら ひと やす しょうぼうしょ ねんじゅうむきゅう
消防署で働く人は、休みはありますか。また消防署は年中無休ですか。

A, 消防署は年中無休です。

たんとく じかんこうたい じ ぶん よくじつ じ ぶん さいがい たいおう
2つの担当が24時間交代（8時30分から翌日の8時30分まで）で災害に対応しています。

やす にち じゅんぱん と
休みは、1日おきに順番に取っていて1週間に39時間勤務しています。

Q、^{ぼうかふく}防火服はどこにしまっていますか。

A、^{ふだん}普段は^{しゅつどうじゅんびしつ}出動準備室というところに^{ぼうかふく}防火服を^か掛けており、^{かさい}火災があればいち早く^{はや}防火服を^き着られるように工夫しています。

Q、^{しょうぼうしょ}消防署で寝る時はどこで寝ますか。

A、^{こしつ}個室の^{かみんしつ}仮眠室があり、その^{へや}部屋で^{かみん}仮眠をとります。

Q、^{かみんちゆう}仮眠中にすぐ^お起きなければならないとき、^おどうやって起きますか。

A、^{かくへや}各部屋に^{おお}スピーカーがあり^{おと}大きな音が^な鳴ります。また、^ね寝ていても^わ分かるように^{でんき}電気もつきます。

Q、^{しょうぼうしょ}いつ消防署が^た建ちましたか。また、^{ひろ}広さはどのくらいですか。

A、^{ねん}1954年^{がつ}4月に^{しんしろししょうぼうほんぶ}新城市消防本部を^{ほっそく}発足され、^{げんざい}現在の^{ばしょ}場所へは^{ねん}2008年^{がつ}4月に^{けんせついでん}建設移転されました。^{たてもの}建物の^{ひろ}広さは^{やく}約^{へいほう}4500平方メートル、^{しきち}敷地の^{ひろ}広さは^{やく}約^{へいほう}11,400平方メートルです。

Q、^{しょうぼうしょ}消防署は^{おお}大きな地震が^お起きてても^{だいじょうぶ}大丈夫ですか。

A、^{たいしんこうぞう}耐震構造になっており、^{とうかいじしん}東海地震（^{よそくしんど}予測震度^{きょういじょう}6強以上）が^お起きてても^{だいじょうぶ}大丈夫です。

【^{しょうぼうしゃ}消防車（^{しきざい}資機材）について】

Q、^{しんしろししょうぼうしょかんない}新城市消防署管内には^{なんだい}何台、^{なんしゅるい}何種類の^{しゃりょう}車両がありますか。

A、^{ほんぶ}本部の^{しゃりょう}車両を除き、^{のぞ}消防署には^{しょうぼうしょ}計^{けい}26台、^{だい}12種類の^{しゅるい}消防^{しょうぼうしゃりょう}車両があります。

○^{ほんしょ}本署には、^{だい}10台、^{しゅるい}9種類

^{しきしゃ}指揮車、^{かがくしょうぼう}化学消防^{じどうしゃ}ポンプ自動車、^{すいそうつきしょうぼう}水槽付消防^{じどうしゃ}ポンプ自動車、^{くっせつ}屈折はしご付^{つきしょうぼう}消防^{じどうしゃ}ポンプ自動車

^{こがたどりよく}小型動力^{つきすいそうしゃ}ポンプ付水槽車、^{しょうぼう}消防^{じどうしゃ}ポンプ自動車、^{きゅうじょこうさくしゃ}救助工作車、^{さいがいたいさく}災害対策^{しきざいはんそうしゃ}資機材搬送車

^{こうきかくきゅうきゅうじどうしゃ}高規格救急^{だい}自動車が2台あります。

○鳳来出張所・作手出張所・豊根出張所には、2台、3種類

水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車があります。

○設楽分署・東栄分署には、3台、3種類

水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、広報車があります。

○津具分遣所・富山駐在所には、2台、2種類

小型動力ポンプ付積載車、資機材搬送車があります。

Q、はしご車はどれくらい伸びますか。また、なぜ新城市には高いビルがないのにはしご車があるので

A、約25メートル伸びます。新城市には、住宅（弁天住宅）や新城市民病院など高い建物があるため、はしご車があります。

Q、なぜ、消防車は赤いのですか。

A、実際は赤色ではなく、朱色です。

法律（道路運送車両の保安基準）で、消防車は朱色と決められています。

Q、水は1分間にどのくらい出ますか。

A、水を送る力、ホースの太さによって違いますが1分間に約500リットルです。

Q、消防車の中のタンクに水（消火液）はどのくらい入りますか。

A、新城市消防署には化学消防ポンプ自動車（水1,500リットル、泡消火液500リットル）や小型動力ポンプ付水槽車（水8,500リットル）、水槽付ポンプ自動車（水1,500リットルから2,000リットル）などがあります。

Q、消防車には何が積んでありますか。

A、火を消すための水や、救助に使う特殊な資器材など様々なものが載っています。見学に来た際は、ぜひ見ていってください。

Q、放水した水はどのくらい飛びますか。

A、約60 から 80 メートル飛ばせます。

Q、消防車の重さはどれくらいですか。

A、消防車の種類によって違いますが、一番重たい車の水槽車で約2 トンです。水や消防資器材をたくさん積んでいるため、たいへん重いです。

Q、消防車は1台何円くらいしますか。

A、車両によって違いますが、ポンプ車は約3,600万円、はしご車は約1億1,900万円です。

Q、救助工作車の中には、いくつの道具が入っていますか。

A、救助をするための専門的な資器材が約120種類入っています。

Q、道具の点検はいつしますか。

A、毎朝、点検しています。

Q、ホースは何メートルありますか。また、何年に1度替えますか。

A、1本20メートルあります。火災などで穴が空いたら替えますが、基本的に7年程度使用可能です。

Q、^{きんきゅうしゅつこうしゃりょう うんてん}緊急出向車両を^{しかく}運転するには資格がいますか。

A、^{ふつうじどうしゃめんきょ}普通自動車免許、^{ちゅうがたじどうしゃめんきょ}中型自動車免許及び^{おおがたじどうしゃめんきょ}大型自動車免許を^{しゅとく}取得して一定年数の^{いっていねんすう}期間を経て、^{しよくばない}職場内
で^{うんてんぎじゅつ}運転技術が^{みと}認められれば^{うんてん}運転する^{でき}ことができます。

Q、^{しょうぼうしゃ}消防車はどのくらいの^{はし}スピードで走りますか。

A、^{ほうりつ}法律（^{どうろこうつうほう}道路交通法）で^き決められており、^{きんきゅうそうこうじ}緊急走行時は^{いっぽんどうろ}一般道路で^{じそく}時速80キロ、^{こうそくどうろ}高速道路は^{じそく}時速100
キロまでです。^{きんきゅうそうこうじ}緊急走行時は、^{かいてんとう}サイレン・^{ぜんしょうとう}回転灯・^{きどう}前照灯を^{しゅつどう}起動して^{しゅつどう}出動しています。

^{かさい}【火災について】

Q、^{かさい}火災の原因で^{いちばんおほい}一番多いのは^{なん}何ですか。

A、^{しんしろし}新城市では、^びたき火による^{かさい}火災が^{いちばんおほい}一番多いです。

Q、^{かさい}火災が^{おこる}起こるのはどの^{きせつ}季節が多いですか。またどの^{じかん}時間が多いですか。

A、^{がつ}12月から^{がつ}4月の^{あいだ}間に^{かさい}火災が^{おほい}多く^{はっせい}発生しています。

^{じかん}時間は^{ひる}昼の12時から^じ夕方4時^{おほい}頃に^{おこる}起こることが多いです。

Q、^{かさい}火災が^{おこると}起こると何^{なんだい}台の^{しょうぼうしゃ}消防車が^{しゅつどう}出動しますか。また何^{なんにん}人くらい^{しょうぼうし}消防士が^{かけつけ}かけつけますか。

A、^{かさい}火災の^{おほい}大きさにもよりますが、^{さいてい}最低で^{しゃりょう}車両3台、^{しょうぼうし}消防士が^{にんじょうしゅつどう}10人以上^{しゅつどう}出動します。

Q、^{かさい}火災の^{とき}時にどんな^{ふく}服を^き着ますか。また、どんな^{とくちょう}特徴がありますか。

A、「^{ぼうかい}防火衣」という^{とくしゅ}特殊な^{ふく}服を^き着ます。^ひ火の^{ちか}近くでも^{かつどう}活動が^{でき}でき、^{ねつ}熱に^た耐えられる^{つく}作りになっています。
また^{やけど}火傷を^ひしないように^{ひふ}皮膚が^で出ない^{つく}作りになっています。^{おも}重さは^{やく}約8キロです。

Q、^{かさい} 火災での^{しゅつどう} 出動と^{きゅうきゅう} 救急での^{しゅつどう} 出動とでは、どちらが多いですか。

A、^{きゅうきゅうしゅつどう} 救急出動の方が^{ほう} 多いです。^{かさいしゅつどう} 火災出動の約^{やく} 96倍^{ばい} 多いです。

Q、^ひ 火を^け 消すのにどのくらい^{みず} 水を使いますか。

A、^{いっこだ} 一戸建ての家で、約^よ 40トン（^{おふう} お風呂の^{よくそう} 浴槽の約^{やく} 200杯^{ばい} 分）^{みず} の水を使います。

Q、^{かさい} 火災が起きたら^お 1番^{ばん} にやることはなんですか。

A、^に 逃げ遅れた人がいないか^お 確認し、それ以上^{かくにん} 燃え広がらないように^{いじょうも} 消火^{ひろ} します。

Q、^{しょうぼうし} 消防士さんは火災現場では、火を消す以外にどんな仕事^{しごと} がありますか。

A、^{なか} 中に逃げ遅れた人を^お 助けたり、^{ひと} 周りに住んでいる人たちの^{たす} 避難誘導^{まわ} をします。^す 消火した後に、^{ひと} 火災^{ひなんゆうどう} の原因^{しょうか} 調査^{あと} もします。

Q、^ど 1度に^{けん} 2件の火災^{かさい} が起きたことはありますか。

A、^{ほか} あります。他にも^{かさい} 火災と^{きゅうじょ} 救助^{かき} が重なることもあり、^{さまざま} 様々です。

Q、^{かさい} 火災の時、^{とき} 水はどこから^{みず} ひいてきますか。

A、^{しょうかせん} 消火栓、^{ぼうかようすい} 防火用水、^{かわ} 川、^{いけ} 池、^{がっこう} 学校の^{など} プール^{みず} 等の^{つか} 水を使います。

Q、^{しゅつどう} 出動する時に^{とき} 1番^{ばん} 最初に^{さいしよ} することはなんですか。

A、^{さいがい} どこで災害^お が起きたのか^{ぼしよ} 場所^{かくにん} を確認^{かくにん} します。

Q、^{やま} 山火事^か など大きな^お 火事が^か 起きた^お 時は、^{とき} どうやって^ひ 火を消^け しますか。

A、^{きほんてき} 基本的には^も 燃える^{さき} 先に^{まわ} 回りこみ^{しょうか} 消火^{べつ} しますが、^{ほうほう} 別の^{じょうくう} 方法^{みず} として、^お ヘリコプター^お で^お 上空^お から^お 水を^お 落と

しょうか こと
し消火する事もあります。

Q、 かい とき ぶん しゅつどう き
火災の時は1分で出動すると聞きました。1分で出動するためにどんな工夫をしていますか。

また、どれくらいでしたく
支度できるようになりましたか。

A、 しょうぼうし げつかん あいちけんしょうぼうがっこう にゅうこう ぼうかい せいとん
消防士になると6か月間、愛知県消防学校に入校し、そこで防火衣をきれいに整頓してすぐ
き られるようにまな ぶん したく くんれん しょうぼうしよ せいとん
着られるように学び、1分で支度ができるように訓練します。消防署でもきれいに整頓されてい
るので、けんがく き さい み
見学に来た際は、ぜひ見ていってください。

Q、 かい お なんぶん げんば つ
火災が起きてから、何分ぐらいで現場に着きますか。

A、 ちいき かい はっせい ちが しんしろちない はっせい ほんしょ しゅつどう ぼあい ほん
どの地域で火災が発生したかによって違います。新城地内で発生し、本署から出動した場合、1番
とお ぼしょ やく ぶん
遠い場所で約20分かかります。

Q、 しょうぼうしゃ しゅつどう き
どの消防車が出動するかは、だれが決めますか。

A、 かい しゅるい しょうぼう しゅつどう しやりよう き じょうきよう おう しきかん
火災の種類によりあらかじめ出動する車両が決められていますが、状況に応じて指揮官
が はんだん
判断します。

Q、 やけど こわ おも
火傷やケガをしたことはありますか。また、怖いと思うことはありますか。

A、 しょうぼうし おお ひ まえ かつどう こわ かい とくせい べんきよう やけど
消防士でも大きな火の前で活動していると怖いです。また、火災の特性などを勉強し、火傷やケ
ガをしないように、くんれん おこな
訓練を行っています。

Q、 しんしろちない いちばんかい お ぼしょ
新城市内で一番火災が起こる場所はどこですか。

A、 お ぼしょ
起こりやすい場所というのはありません。どんな場所でも火災が起こる可能性があります。

Q、^{かさいげんば}火災現場は、^{くさ}こげ臭いですか。

A、^{かさい}火災の^{にお}こげた臭いはなかなか^と取れず、^{ぼうかい}防火衣を^{あら}洗っても^{すうじつかんにお}数日間臭いが^{のこ}残ります。

Q、^{いま}今までで^{たいへん}大変だった^{かさい}火災はなんですか。

A、^{やまかじ}山火事です。^{さんちょうちか}山頂近くの^{かさい}火災で^{ぼうさい}防災ヘリコプターや^{しょうぼうだんいん}消防団員にも^{きょうりよく}協力してもらい、^{しょうか}消火までに
^{かかん}2日間かかった^{かさい}火災が^{たいへん}大変でした。

Q、^{かさい}火災の^{げんば}現場に^{はや}早く^つ着くための^{くふう}工夫は、^などんなものがありますか。

A、^{じぜん}事前に^{しょうぼうしゃ}消防車では^{とお}通れない^{ほそ}細い^{みち}道などを^{しら}調べて、^{さいたん}最短ルートを^{かんが}考えて^{しゅつどう}出動します。

Q、^{かさい}なかなか^き消えない^{かさい}火災の^{とき}時はどうやって^け消しますか。

A、^{かがくしゃ}化学車の^{あわ}泡で^{しょうか}消火したり、^{しょうぼうしゃ}たくさんの^{しゅつどう}消防車を出動させて^{しょうか}消火したりします。

Q、^{かさい}火災が^お起きないようにするために、^{なに}何か^{かつどう}活動はしていますか。

A、^{よぼうか}予防課というものが^{かさい}あり、^お火災が起きないように^{じゅうみん}住民の方々に^{かたがた}呼びかけなどを^よ行っています。

Q、^{かじ}火事が^お起こらないために、^{わたし}私たちが^{おし}できることを^{おし}教えてください。

A、^ひ火は^{こわ}怖いものだと^しいうことを^{しんちょう}知り、^{あつか}慎重に^ひ扱います。また^{あつか}火を^{ほごしゃ}扱うときは^{いっしょ}保護者と^{おこな}一緒に
^{ひあそ}い、^{きけん}火遊びなどの^{こうい}危険な行為はやめましょう。

【^{きゅうきゅう}救急について】

Q、^{かさい}火災が^お起きた^{とき}時、^{きゅうきゅうしゃ}救急車も^{いっしょ}一緒に^で出ますか。

A、^{ひと}ケガをした人、^{にげ}逃げ^{おく}遅れた人があると^{ひと}分かれば^わ一緒に^{いっしょ}出動^{しゅつどう}します。

Q、^{きゅうきゅう}救急は、^{くんれん}どんな訓練をするのですか。

A、^{ひと}ケガをした人^{びょうき}や病気で^{たおれ}倒れた人を^{ひと}処置する^{しよち}訓練など、^{くんれん}様々な^{さまざま}現場^{げんば}に対応^{たいおう}できるように^ひ日々^び訓練^{くんれん}しています。

Q、^{きゅうきゅうしや}救急車^{なか}の中には、^{どうぐ}どんな^{せつび}道具や設備^{せつび}がありますか。

A、^{おうきゅうしよち}応急処置^{さんかくきん}ができるように^{からだ}ガーゼや三角巾^{じょうたい}、^{しんでんず}体の状態^{しきざい}をはかる^{かんじゃ}心電図^ねなどの^{しきざい}資器材^{かんじゃ}、^ね患者^{かんじゃ}さんを^ね寝^ねかせて^{はこ}運ぶ^{とき}時に^{くるま}車の^ゆ揺れ^ゆで^ゆベッド^ゆが^ゆ揺れる^{こと}事を^{すく}少なく^{すく}させる^{ぼうしん}ための^{ぼうしん}防振^{ぼうしん}ベッド^{ぼうしん}など、^{きゅうきゅうぎようむ}救急業務^{きゅうきゅうぎようむ}実施^{じっしきじゆん}基準^{じっしきじゆん}で定め^{おお}られている^{おお}多くの^{せつび}設備^のが^の載^のっています。

Q、^{きゅうきゅうしや}救急車^{なんだい}は何台^{なんだい}ありますか。

A、^{しよしよ}8つの^あ署所^{だい}に合わせて^{だい}6台^{だい}あります。

Q、^{きゅうきゅうしや}救急車^{ねだん}の値段^{ねだん}はいくらですか。

A、^{やく}約^{まんえん}3,200万円^{まんえん}です。

Q、^{きゅうきゅうしや}救急車^{カーテン}にカーテン^{カーテン}がついているのは、^{なぜ}なぜ^{なぜ}ですか。

A、^{かんじゃ}患者^{かんじゃ}さんの^{まも}プライバシー^{まも}を守る^{まも}ため^{まも}です。

Q、サイレン^{サイレン}はどうして^{おと}あの音^{おと}なのですか。

A、^{はじ}初め^{しよぼうしや}は消防車^{おな}と同じ音^{おと}でしたが、^{くべつ}区別^{くべつ}しやすい^{じゆうみん}ことと、^{かた}住民^{かた}の方が^き聞いて^{いや}も嫌^{おと}ではない音^{おと}ということで^{かいほつ}ピーポーサイレン^{かいほつ}が開発^{かいほつ}されました。

Q、^{きゅうきゅうじ}どんな^こ救急事故^{ばんおお}が1番^{ばんおお}多い^{ばんおお}ですか。

A、^{ふくつう}腹痛^{ずつう}や頭痛^{はじ}を始め^{きゅうびよう}とする^{ばんおお}急病^{ばんおお}が1番^{ばんおお}多いです。

Q、^{きゅうきゅう} ^{とき} 救急の時、^{いちばん} ^{きつ} どんなことに一番気を付けていますか。

A、^{びょういん} ^{かんじゃ} 病院まで患者さんの^{びょうたい} ^{わる} 病態が悪くならないように^{ちゅうい} 注意しています。

Q、どうしてドクターヘリを使うのですか。

A、^{じゅうしょうかんじゃ} ^{せいめい} ^{きけん} ^{ひと} ^{はや} ^{いしゃ} ^み 重症患者（生命に危険がある人）を早くお医者さんに診てもらおうためです。

Q、ドクターヘリは、どこに置いてありますか。

A、^{あいちけん} ^{ながくてし} ^{あいち} ^い ^{かだい} ^{がく} ^{ふぞく} ^{びょういん} ^お 愛知県には、長久手市にある愛知医科大学付属病院に置いてあります。

Q、ドクターヘリは、どのくらいの速さですか。

A、ドクターヘリの^{さいこうじそく} ^{やく} 最高時速は約250キロで、^{つうじょう} ^{やく} 通常は約200キロで^{ひこう} 飛行します。

^{しんしろ} ^{とよはし} ^{みんびょういん} ^{やく} ^{ふん} ^い 新城から豊橋市民病院まで約7分で行くことができます。

Q、^{でんわ} ^か ^{かた} ^{おし} ^{くだ} 電話の掛け方を教えてください。

A、119番に^{ばん} ^か 掛けていただくと、^{しょくいん} ^{しつもん} ^{けいしき} ^{たいおう} 職員が質問形式で対応しますので、^お ^つ ^{しょくいん} ^し ^じ ^{したが} 落ち着いて職員の指示に従って
ください。

【^{じしん}地震について】

Q、^{しょうぼうしょ} 消防署では、^{じしん} ^{そな} 地震に備えてどんな^{くんれん} 訓練をしていますか。

A、^{しょうぼうたいさくほんぶ} ^{せつちく} ^{くんれん} ^{じしん} ^{だいさいがい} ^{ほっせい} ^{ぼあい} ^{じょうほうしゅうしゅう} ^{じんそく} ^{さいがいたいおう} ^{でき} 消防対策本部設置訓練（地震などの大災害が発生した場合の情報収集や、迅速な災害対応が出来るように^し ^じ ^だ ^{くんれん} 指示を出す訓練）や^{がれき} ^{なか} 瓦礫の中からの^{きゅうしゅつ} ^{くんれん} ^{など} 救出訓練等を実施しています。

Q、^{どうろ} 道路にいて^{じしん} ^お 地震が起こった場合は、^{ぼあい} どうすればいいですか。

A、^{かべ} ^{たても} ^さ ^{ひろ} ^{らつかぶつ} ^な ^{あんぜん} ^{ぼしょ} ^{ひなん} 壁や建物などを避け、広く落下物が無い安全な場所へ避難してください。

Q, 地震対策は何をすればいいですか。

A, 家具やテレビなどを固定する、最低3日分の食料、衣類、水分を備えておく、避難ルート、避難場所を確認するなどがあります。ぜひ備えておいてください。

【訓練について】

Q, 訓練は1日何時間しますか。

A, その日の都合によって様々です。出勤で訓練ができない日もあれば、反対に出勤がなく1日中訓練できる日もあります。

Q, どんな訓練をしますか。

A, 火災訓練、救助訓練、救急訓練です。

Q, 雨や嵐の日でも、訓練はしますか。

A, 雨でも訓練をします。また、事務室で火災、救助、救急の知識をつけるための教養や勉強もしています。

Q, どこで訓練をしますか。

A, 基本的には消防署で訓練を行います。他には、川でおぼれた人を助けるために川で訓練をしたり、山で遭難した人を助けるために山で訓練することがあります。

Q, どんな筋トレをしていますか。

A, 器具を使わないもの（腕立て伏せ・腹筋・背筋・懸垂など）
器具を使うもの（バーベル・鉄アレイ・縄跳びなど）です。

【^{ふくそう}服装について】

Q、^{しょうぼうし} 消防士の^{ふくそう} 服装は、みんなそれぞれ^{ちが} 違いますか。

A、^{しょうぼうたい} 消防隊（^{あおいろ} 青色：^{かつどうふく} 活動服）、^{きゅうじょたい} 救助隊（^{いろ} オレンジ色：^{きゅうじょふく} 救助服）、^{きゅうきゅうたい} 救急隊（^{はいいろ} 灰色：^{きゅうきゅうふく} 救急服）で^わ 分かれています。

Q、救助隊はなぜオレンジの服を着ているのですか。

A、オレンジの色は^{いろ} 暗い^{くら} 場所や^{まわ} 周りから^み 見ても^め 目立ち、^{ようきゅうじょしゃ} 要救助者（^{たす} 助けを^{もと} 求めて^{ひと} る人）から^み 見て^わ 分かりやすい^{いろ} 色だからです。

Q、^{かみんしつ} 仮眠室では^{なに} 何を^き 着ていますか。

A、^{しゅつどう} すぐに出動できるように^{とうじつ} 当日の^{やくわり} 役割に^あ 合った^{ふくそう} 服装で^{かみん} 仮眠します。

【^{しょうぼうせつびとう}消防設備等について】

Q、^{ちじょう} 地上へりポートと^{おくじょう} 屋上へりポートの^{せん} 線の色が^{いろ} 違うのは、^{ちが} どうしてですか。

A、^{おくじょう} 屋上へりポートは、^{しょうめいせつび} 照明設備があり、^{やかん} 夜間でも^{ちやくりく} 着陸できる^{よう} になっています。^{やかん} 夜間に^{じょうくう} 上空から^み 見やすいように^{いろ} オレンジ色にしてあります。

Q、^{しんしろしない} 新城市内に^{ぼうさいしせつ} 防災施設は^{いかに} どれくらいありますか。

A、^{しんしろちく} 新城地区^{かしよ} 7カ所、^{ほうらいちく} 鳳来地区^{かしよ} 11カ所、^{つくでちく} 作手地区^{かしよ} 5カ所の^{ぼうさいそうこ} 防災倉庫が^あ 有り、^{さいがいじ} 災害時の^{しょくりょう} 食糧などが^{ほぞん} 保存されています。（^{たんとう} 担当は、^{しやくしよ} 市役所の^{ぼうさいあんぜんか} 防災安全課です。）

A、^{しょうかせん} 消火栓の中は^{なか} どうなっていますか。

Q、^{みず} 水が出てくる^{とすいこう} 吐水口というものと、^{みず} 水を出したり、^と 止めたり^{そうさ} 操作をする^{かいへい} 開閉バルブというものから^{みず} 水を出すには^{せんよう} 専用の^{かいせんき} 開栓器という^{しきざい} 資器材が^{ひつよう} 必要です。

Q、^{しょうかき なかみ なに}消火器の中身は何ですか。

A、^{いっぼんてき ふ きゅう}一般的に普及^{しょうかき}されている消火器は、**【粉末消火器】**^{ふんまつしょうかき}という種類^{しゅるい}のものです。^{たんさん}炭酸ガス、^{さん}リン酸アンモニウムというものが^{ふく}含まれます。

Q、^{かさいほうちき かさいけいほうちき ちが なに}火災報知器と火災警報器の違いは何ですか。

A、^{かさい かんち さい}火災を感知した際、その機器^{きき}自体^{じたい}が音^{おと}を鳴らし^な建物内^{たてものない}に知らせるのが^し火災警報器^{かさいけいほうちき}。感知器^{かんちき}によって火災^{かさい}を感知^{かんち}若しくは火災^もを^{かさい}発見^{はっけん}した人が^{ひと}発信機^{はっしんき}を操作^{そうさ}することで^{けいほう}警報^{はっ}を発したり、^{しょうぼうしょ}消防署^{つうほう}に通報する機器^{きき}が^{かさいほうちき}火災報知器。学校^{がっこう}や役所^{やくしょ}、会社^{がいしゃ}などに^{せっち}設置されている物は^{もの}自動^{じどう}火災報知設備^{かさいほうちせつび}。平成20年6月^{へいせい ねん}から^{じゅうたくよう}住宅用火災警報器^{せっち}の設置^{ぎむづ}が義務^{ぎむ}付けられています。

Q、^{しょうかせつび てんけん}消火設備の点検は、どんなことをしていますか。

A、^{しょうかき}消火器、^{かさいほうちき}火災報知器、^{ゆうどうとう}誘導灯、^{ひなん}避難ばしごなどが^{せっち}しっかりと設置されているかなどを^{てんけん}点検します。

【その他の質問】

Q、^{しょうぼうし おも}どうして消防士になろうと思いましたか。

A、^{こま}困っている人^{ひと}を助^{たす}けたいなど、人によって^{さまざま}様々なので^{けんがく}見学^きに来た時^{とき}、^き聞いてみてください。

Q、^{しんしろし}新城市にはいくつの消防団^{しょうぼうだん}がありますか。

A、^{しんしろし}新城市消防団^{しょうぼうだん}が1つあり、それが^{しんしろちく}新城地区・^{ほうらいちく}鳳来地区・^{つくでちく}作手地区で大きく6つに分かれ、^{なか}その中でまた14個^こに分かれています。

Q、^{はん}ご飯はいつ^た食べますか。

A、^{きほんてき}基本的に^{あさ}朝8時30分^じから翌朝^{ぶん}の8時30分^{よくあさ}まで^{きんむ}勤務しますので、^{にちめ}1日目の昼^{ひる}と夜^{よる}に^た食べます。時間^{じかん}は^{ひる}昼が

12時、夜は各署所それぞれですが6時から7時頃です。

Q、テレビで消防士が朝から運動や体操しているのを見ましたが、実際にやっていますか。

A、平日の朝は、必ず全員で体操をします。

Q、夜寝る時は何時ごろ寝ますか。

A、夜の11時頃から交代で仮眠をとります。この間に、夜間勤務が2時間あり、交代で起きて対応しています。

Q、いたずら電話があった場合どうしますか。

A、電話の時点ではいたずらと分からないので、緊急車両は出動します。現場でいろいろな調査をして何も無ければ帰ります。

Q、消防車が来るまでに、僕達ができることはありますか。

A、まずは自分の安全が第一です。安全な場所に避難し、周りの人に火事だということを知らせましょう。

Q、愛知県内にはどれだけの消防本部がありますか。

A、36の消防本部があります。(例として名古屋消防局、新城市消防本部という呼び方になります。)

Q、消防の番号はどうして119番になったのですか。

A、昭和2年10月1日から119番通報が始まりました。当時はダイヤル式電話だったため早く回せて、かつ間違いが少ないようにと、わざと1から離れた9の番号を取り入れたと言われています。

Q、出初式はやりませんか。

A, 毎年1月の初めに、桜淵公園いこいの広場で行います。興味がある方はぜひ見に来てください。

Q, 消防の仕事で一番心掛けていることは何ですか。

A, 困っている人、苦しんでいる人をすぐに助けるという気持ちは全員同じです。

Q, 消防士の階級を教えてください。

A,

			
しょうぼうそうかん 消防総監	しょうぼうしかん 消防司監	しょうぼうせいかん 消防正監	しょうぼうかん 消防監

		
しょうぼうしれいちょう 消防司令長	しょうぼうしれい 消防司令	しょうぼうしれいほ 消防司令補

		
しょうぼうしちょう 消防士長	しょうぼうふくしちょう 消防副士長	しょうぼうし 消防士

※1 上記以外に詳しく知りたい方は消防署管理担当（0536-22-1119）までご連絡下さい。

※2 各種災害出動件数等については新城市ホームページから「消防年報」等をご覧ください。

い。(市ホームページ → 市政 → 統計・データ → 消防 で閲覧できます)

見学時には新城消防のパンフレットも一緒にお渡しします。

その中に新城消防の情報が分かりやすく載っていますのでご覧ください。